

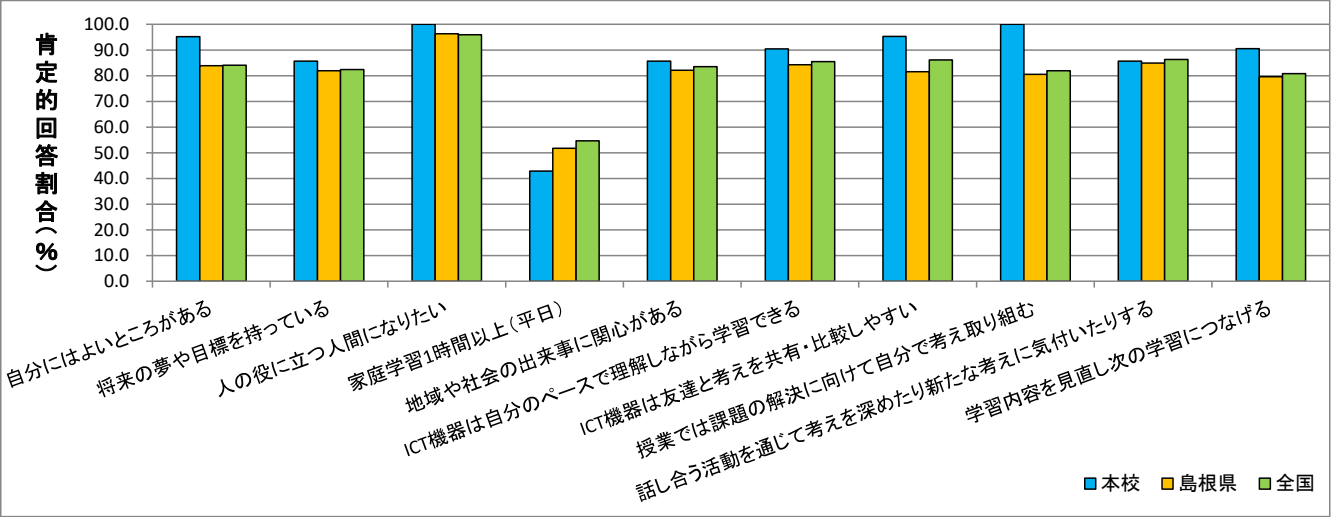
(1)学力調査結果から見られた傾向

	成果と課題(○:成果, ●:課題)	対 策(・)
国語	○物語文を読み、登場人物の心情を読み取ることができている。 ●目的や意図に応じて、集めた情報を整理したり関連付けたりすることに課題がある。	・提示された情報を読み取る力を育てるために、読書の時間を積極的に設定する。 ・伝えたい事柄を整理する力を育てるために、テーマを設定したスピーチの時間を設け、起承転結や聞き手を意識した言語活動を設定する。
算数	○速さの公式を使った問題や、かけ算の性質を利用した問題など、基礎的な問題を解くことができている。 ●球が入った立方体の体積を求める問題のように、「何を」求めるのかを整理し解答することに課題がある。 ●小数倍をした時や小数で割った時、数の大小のイメージを掴むことに課題がある。	・公式の意味を理解するために、公式を利用した様々な問題に取り組む。 ・速さや割合など日常生活と関連付けた問題に取り組んだり、式を使って理由を説明する問題に取り組んだりする。

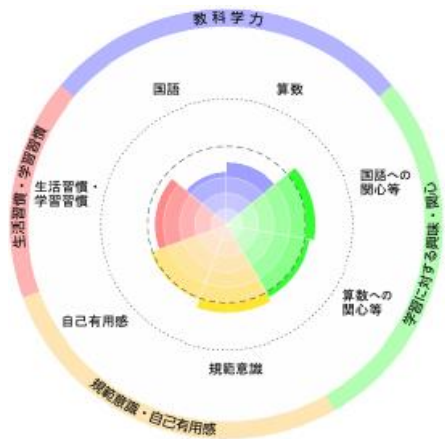
(2)質問紙調査から見られた傾向

	成果と課題(○:成果, ●:課題)	対 策(・)
質問紙	○日頃の温かな学級経営により、自分にはよいところがあるや、人の役に立ちたいなどの設問での回答が肯定的なものの数値が高い。 ●家庭学習の時間が県の平均などよりは短い。	・タブレット端末のドリルソフトを宿題に出すなど、家庭で学習に向かいやすいように内容を工夫する。

(3)質問紙調査の結果より(学力との相関が指摘されているものや、教育委員会として注目しているものを挙げています。)



(4)学力・学習状況調査結果チャート(破線は全国平均)



(5)その他、今後特に力を入れて取り組むこと

【国語】
・文章を読んで自分が気付いたことや考えたことを伝え合う時間を意図的に設定する。
【算数】
・問題文で取り上げられている2つ(または3つ)のものの関係性を掴むために、具体物の操作やテープ図・線分図などに書き起こすなどの経験を低学年から積み重ねる。

【受検者数】
21 名

※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示。